



# 防災だより

(発行元) 愛南町消防本部防災対策課 Tel.72-0131



## 防災気象情報と警戒レベル

災害発生のおそれがある場合、大きく分けて 2 タイプの情報が出されます。町から出される「警戒レベル」と、气象台や県等から出される「警戒レベル相当情報」です。

「警戒レベル」は、町が発令する避難情報等に付される数字で、災害発生のおそれの高まりに応じて住民の方々がとるべき行動と当該行動を住民の方々に促す情報とを関連づけるものです。

「警戒レベル相当情報」は、気象庁等が発表する防災気象情報に付されるもので、住民の皆さんが主体的に避難行動等を判断するための参考となる状況情報です。町は防災気象情報のほか、様々な情報を踏まえ避難情報を発令するため、同じレベル相当の防災気象情報と避難情報の出るタイミングが必ずしも同時になるわけではありません。

「自らの命は自らが守る」との意識を持って、防災気象情報も参考にしながら、適切な避難行動をとるよう心がけましょう。



町からの情報	住民が取るべき行動	防災気象情報	警戒レベル相当情報
「警戒レベル 5 緊急安全確保」	命の危険 直ちに安全確保！	<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨特別警報</li> <li>氾濫発生情報</li> <li>キキクル(危険度分布)「災害切迫」(黒)</li> </ul>	警戒レベル 5 相当 (黒色)
「警戒レベル 4 避難指示」	危険な場所から 必ず避難	<ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害警戒情報</li> <li>キキクル(危険度分布)「危険」(紫)</li> <li>氾濫危険情報</li> <li>高潮特別警報</li> <li>高潮警報</li> </ul>	警戒レベル 4 相当 (紫色)
「警戒レベル 3 高齢者等避難」	危険な場所から 高齢者等は避難	<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨警報(土砂災害)</li> <li>洪水警報</li> <li>キキクル(危険度分布)「警戒」(赤)</li> <li>氾濫警戒情報</li> </ul>	警戒レベル 3 相当 (赤色)
	自らの避難行動を 確認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>キキクル(危険度分布)「注意」(黄)</li> <li>氾濫注意情報</li> </ul>	警戒レベル 2 相当 (黄色)
	災害への心構えを 高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨注意報</li> <li>洪水注意報</li> </ul>	警戒レベル 2 (黄色)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>早期注意情報(警報級の可能性) 注:大雨に関して「高」又は「中」が 予想されている場合</li> </ul>	警戒レベル 1

※キキクル「危険度分布」や早期注意情報については、気象庁ホームページでご確認ください。  
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

## 地震に備えましょう！

補助金  
紹介

## 愛南町防災用品購入補助金が新しく創設されました！

対象者	愛南町に居住している方 ※単年度で1人につき1回まで
補助対象経費	避難所での生活に必要な防災用品(テントまたは寝袋)の購入費用
補助金額	購入価格の $\frac{1}{2}$ 以内、限度額 <b>5,000 円</b>
申請先	本庁総務課、各支所、消防本部防災対策課

※購入後に補助金交付申請が可能です！

※防災用品(テント又は寝袋)の購入先は、特に限定しません。

※テントと寝袋を同時に購入も可能ですが、補助上限額は 5,000 円となります。

## 申請に必要な書類

- 防災用品購入補助金交付申請書兼請求書
- 町税等の滞納がない旨の申出書
- 防災用品の内訳が確認できる領収書
- 防災用品の写真
- 印鑑
- 口座番号が確認できるもの(通帳など)

## その他の補助金も活用して地震対策を行いましょう！

補助金名称	補助対象経費	補助金額
緊急避難時持出用品 セット購入事業補助金	緊急避難時持出袋、懐中電灯、応急手当セット、 保存水、保存食 を備えたセット	$\frac{1}{2}$ 補助 (上限 <b>5,000 円</b> )
家具転倒防止等対策費 補助金	家具転倒防止等器具の購入に要する費用	<b>全額</b> 補助 (上限 10,000 円)
ブロック塀等安全対策 事業費補助金	ブロック塀等について、除却・建替えに係る費用 (80,000 円/mを限度とする)	$\frac{2}{3}$ 補助 (上限 300,000 円)
木造住宅耐震診断事業 補助金	昭和 56 年以前に建築された木造住宅の 耐震診断に係る費用	① 派遣型: <b>無料</b> ② 補助型: $\frac{2}{3}$ 補助 (上限 20,000 円)
	設 計	上記の耐震診断を受けた住宅の 改修工事の設計に係る費用
		<b>全額</b> 補助 (上限 300,000 円)
木造住宅耐震改修等 事業補助金	工 事	上記の設計書に基づく工事費用
		<b>全額</b> 補助 (上限 1,200,000 円)
	工事監理	上記の工事に係る工事監理費用
		<b>全額</b> 補助 (上限 40,000 円)

増額！